

2006年度 小委員会活動成果報告

(2007年 1月 15日作成)

小委員会名	情報設計小委員会	主 査 名：湯本 長伯 就任年月：2004年 4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画本委員会	委員長名： 布野 修司 主 査 名：
設 置 期 間	2004年 4月 ~ 2008年 3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空間設計を情動的側面から考える ・ 情報から見た設計、設計から見た情報を考える ・ 空間と情報の両者を、設計を軸に研究する ・ 建築環境設計に関わる新しい情報・構造変革を捉えて対応を考える 	
	委員公募の有無：有り	
	http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s11 委員会HP： http://www.kyushu-id.ac.jp/%7Eymt%20lab/infoD/	
設置WG (WG名：目的)	11名(出版書籍管理WG：書籍を管理維持《改訂・普及促進》する)	
2006年度予算	135,000円	ホームページ公開の有無：有り(学会・独自ともあり) 委員会HP： http://www.kyushu-id.ac.jp/%7Eymt%20lab/infoD/

項 目	自己評価
委員会開催数	15回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1.(名称)年次シンポジウム 参加者数 60名 (資料名)空間と情報に関するシンポジウム資料 2.(名称)情報と設計に関する研究会 参加者数 30名(延べ) (資料名)「廃校活用と情報」「住宅設計と情報」「教会設計と情報」 3.ラウンドテーブル(委員会内研究会)委員会開催毎に実施
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1.東京都千代田区 旧永田町小学校校舎・保存について

<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 年次シンポジウムについては、内容も良く反響も高かった 2. 研究会についても、適切なテーマで評価も高い 3. ラウンドテーブルを中心とした、新しい研究テーマへの準備が不足
<p>委員会活動の問題点・課題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員への社会的要請が高くなり、出席率がかなり低下している 2. 委員の研究活動への意見反映が難しくなり、それも出席を悪くしている 3. 以上のことから学会及び社会への還元力を維持することに苦労している